



『ヴィオラ母さん』

—私を育てた破天荒な母・リョウコ—

ヤマザキ マリ／著
文芸春秋 2019年

本書は、漫画家である著者が、母の一女性としての人生を綴ったものである。女性が仕事を持つことが難しかった戦後、親の反対を押し切って北海道に移住し、ヴィオラ奏者の道を選んだ。その後、理解ある男性と出会い結婚するものの先立たれ、再婚するも別居生活を余儀なくされ再び離婚、女手一つで二人の娘を育てた。

生計のためバイオリン講師をしながらヴィオラ奏者として活動し、長く遠征する際は、知り合いに娘たちを預け演奏会に飛び回った。娘たちの教育はアバウトで、学校を休みたいと言えばずる休みさせてドライブに連れ出し、夜遅くまで虫捕りしても叱らない。画家になりたいというマ리에『フランダースの犬』を読ませ、画家の人生は悲惨であることを示唆しながらも、14歳で単身ヨーロッパへ行かせたりとやりたいことを自由にさせていたという。音楽を優先しながら、毎日作ってくれたおにぎりや添えられた手紙からは不器用な母の愛情が感じられ、妹と二人でも不満や不足はなかったし、この母なくしては国境を越えた生き方はなかったと著者は語る。

金銭感覚も大雑把で化粧っ気もなく、着るものにも無頓着な母を軽快な文章とイラストで綴り、独自の家庭を築いた母の姿を通して、母子の多様性を感じさせる一冊である。(中尾)

図書館 カレンダー

3月 弥生

4月 卯月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 おはなし会 14:00~
3 おはなし会 14:00~ 14:30~	4	5	6	7 0-1才わらべ うたとえほん 10:30~	8	9 おはなし会 14:00~ 雑誌リサイクル市
10 おはなし会 14:00~14:30~ 雑誌リサイクル市	11	12	13 2-3才 絵本の会 10:30~	14	15	16 おはなし会 14:00~
17 おはなし会 14:00~ 14:30~	18	19	20	21 春分の日	22	23 おはなし会 14:00~
24 おはなし会 14:00~ 14:30~	25	26	27	28	29	30 おはなし会 14:00~
31 おはなし会 14:00~ 14:30~						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

針と糸の手芸作品展

4/3(水)~4/25(木) 図書館にて

YAMADA さん(佐用町在住)のオリジナル
や手芸キットを使って作られた作品展
を開催します。ぜひご覧ください。

■印の日は休館日です。

3月21日は春分の日です。

4月2日、26日は館内整理日、30日は祝日法による休日です。

/開館時間は午前10時から午後6時です。

雑誌リサイクル市 3月9日(土)・10日(日)開催

保存年限の切れた雑誌を、1人10冊まで無料でお譲りします。

会場 さよう文化情報センターギャラリー 9日・17時まで 10日・16時まで



『はじめてのおてつだい』

ジャネット・マケネル／作
松野正子／訳
岩波書店 1979年

メアリーは、ひどい風邪をひいて

買い物に行けないエミリー大おばさんの代わりに、おつかいをしてあげることになりました。家を出ようとすると急に雨が降り出し、おばさんが古市で買った柄にあひるの頭がついた傘をさして出かけました。あひるの傘が気に入らないメアリーはバスの中に忘れようとしていますが、音を立てて傘が倒れ車掌さんに呼び止められてしまいます。メアリーがあひるにむかって舌をつきだすと、あひるが片目をつむってきました。

食料品店ではいらいらしたお店の人から、バターがどのくらい、どんな種類がいるのかと急かされたり、たくさんの荷物を持った手で、三通の手紙に切手を買って、貼ってポストへ入れようとして一通がすべり落ちそうになったりします。しかし、その度にあひるが腕をつまんでバターの種類を思い出させたり、手紙をくちばしにくわえて濡れた道に落ちずにすみしました。おつかいは、パン、週刊誌、オレンジと続いていきます。

一人でおつかいを果たし、おばさんから誕生日祝いにもらった腕時計に大喜びして、あひるに見せる様子に笑みがこぼれます。小さな女の子が少し背伸びをしてお手伝いをする姿が描かれ、無事に成し遂げる様子に満足します。他に、隣の老夫婦を一人でお手伝いしようとするマッジの話が収められています。(馬場)



『くんちゃんのはじめてのがっこう』

ドロシー・マリノ／さく
まさき りこ／やく
ペンギン社 1982年

今日から一年生になるこぐまの

くんちゃんは、出会ったみつばちやこうもりやビーバーに「ぼく、がっこうへいくんだよ。」と道々話しながら、お母さんの後をスキップしてついて行きました。学校につくとおかあさんはくんちゃんを残し帰ってしまいました。教室に入るとたくさんの子どもたちがいて、1時間目が始まり上級生が教科書を読んだり、字を書いたり、計算をするのを見るたびに、できないくんちゃんはさされるとこまるなど思っていますの上で小さくなりました。やがて、一年生は前の席につくように先生に呼ばれるとくんちゃんは外へ飛び出してしまいます。窓から教室をのぞいていたくんちゃんは、先生がハリエットに名前を“は”ではじまる言葉をたずねるのを見て「ぼくもしてる。」と思いました。そして、くんちゃんを“く”ではじまることばはと問われた時におもいきり背伸びして「くま、くるみ。くまんぱち！」と叫びました。

単色刷りの落ち着いた絵で、はじめて学校に行くくんちゃんの喜びや不安な気持ちが丁寧に描かれ、緊張が解れたくんちゃんのがびのびと絵を描き、先生に褒められた時の嬉しさが伝わってきます。

(水鳥)

おはなし会

■ あそばせ隊おはなし会(毎週土曜日)

と き/14:00~14:30

対 象/幼児・小学生

■ 図書館おはなし会(毎週日曜日)

小さい人(5歳以上)/14:00~14:30

3月のおはなし 「まめたろう」

『愛蔵版おはなしのろうそく10』(東京子ども図書館)

大きい人(小学3年生以上)/14:30~15:00

3月のおはなし えほんまたはものがたり

※いずれも図書館おはなしコーナー / ※申込不要

投稿 この本読んで!

『日本のファッション』城一夫/著 青幻舎

この本は、明治元年から平成18年までのファッションの一部をカラーで並べたものです。巻末には当時の流行色とその解説が。これはもうタイムスリップと言っても過言ではないでしょう。老若男女にお勧めします。世界観が変わるかも。(高橋秀彰さん)

日差しが暖かく感じられるようになりました。春ですね。
外に出て身体を動かしたくなる季節になってきました。今、スポーツをされていますか。ジョギングか何か始めましょう。
三月四月、卒業、入学、進学、退職、就職、新しい生活が期待と不安と共に始まりです。忙しい時ですが、たまには図書館でリフレッシュしませんか。
(内海)